

保証とアフターサービスについて

■ 万一、故障した場合は

お買い上げの販売店、販売代理店または当社あてにご連絡ください。その際は早く確実なサービスをさせていただくためにも、本体に貼ってある製品保証番号および故障箇所を詳しくお教えください。

なお、保証期間中でも保証書を紛失した場合などは、有償になりますので、保証書は大切に保管してください。

■ 保証期間後のアフターサービスについて

保証期間を過ぎますと、修理、部品交換等は有償になりますが、保証期間後も責任をもってアフターサービスをさせていただきます。

■ ご不明な点、ご質問は

本器に関するご質問、または「転居」「贈答」などの場合がありましたら、当社お客様相談室宛まで、ご連絡ください。



Model-D400BT

**ビルトイン兼用水栓モデル
シングルレバー式シャワー付混合栓
(センサー乾電池式)**

●マルチピュア浄水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
マルチピュア浄水器をあなたの健康と生活に役立て、正しく使っていただきために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

●保証書は取扱説明書とともに大切に保管してください。



お客様相談室 ☎ 0120-80-1711 ✉ info@multi-pure.co.jp



マルチピュアジャパン株式会社

東京都杉並区上荻2-21-25 アズマビル3階 〒167-0043

URL <https://multipure.co.jp>



マルチピュアジャパン株式会社

1. 各部の名称

（目次）

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 各部の名称 | 1 |
| 付属部品 | 2 |
| 初めてご使用の前に | 2 |
| 2. お取り付け方法・水栓の各部の名称 | 3 |
| 3. 水栓のご使用方法 | 3 |
| 出し止め方法 | 4 |
| 温度の調節方法 | 4 |
| 量の調節方法 | 4 |
| シャワーヘッドの使用方法 | 5 |
| 吐水の切換方法 | 5 |
| 操作音の消音設定方法 | 6 |
| 浄水の使用方法 | 6 |
| 電池切れおよび故障時の応急処置 | 6 |
| 4. フィルターカートリッジの交換方法 | 7 |
| ①カプラのロックを解除する | 7 |
| ②カプラを取り外す | 7 |
| ③本体の固定バンドをゆるめる | 7 |
| ④固定バンドを外す | 7 |
| ⑤本体を上下に分割する | 8 |
| ⑥フィルターカートリッジを取り外す | 8 |
| ⑦新しいフィルターカートリッジを取り付ける | 8 |
| ⑧元通りに本体上下を合わせる | 8 |
| ⑨固定バンドを締め付ける | 9 |
| ⑩カプラを本体に取り付ける | 9 |
| ⑪カプラのロックをかける | 9 |
| ⑫20分間以上通水させる | 9 |
| 5. お手入れのしかた | 10 |
| 1.兼用水栓のお手入れ | 10 |
| 2.浄水器のお手入れ | 12 |
| 6. ご使用にあたって | 13 |
| 7. フィルターカートリッジ交換の目安 | 13 |
| 8. 仕様 | 13 |
| 9. ご使用上の注意 | 14 |
| 10. こんな時に | 14 |

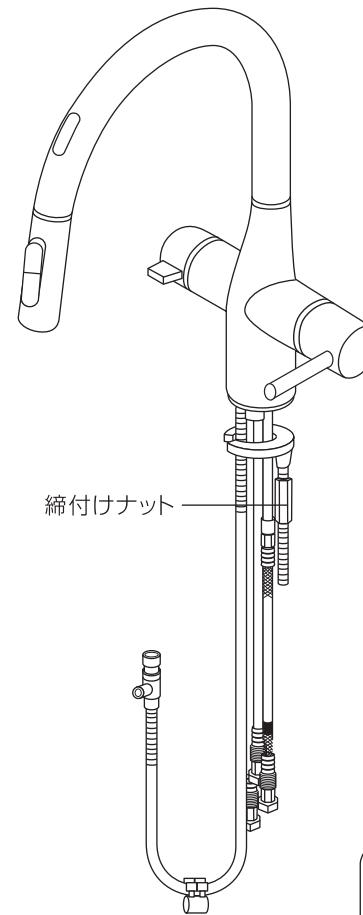


！ 注意

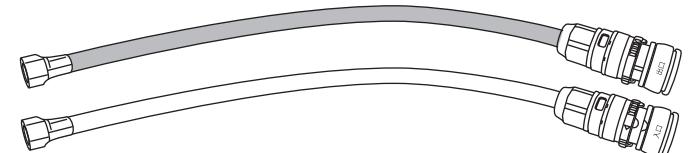
- 禁止** 温水は通水させないでください。
(機能が低下するおそれがあります)
- 禁止** 一般上水道に適合しない水や、殺菌・滅菌が必要とされる水を、
その処理をしないで通水し、使用することは避けてください。
- 実行** 毎朝、ご使用になる前に30秒間の捨て水を行ってください。
- 実行** 10日以上ご使用にならない時は、次にご使用になる前に安全を
考慮して2分間以上通水させてください。

付属品

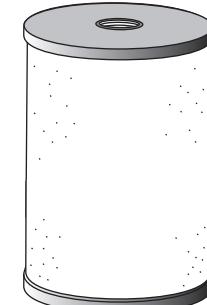
兼用水栓



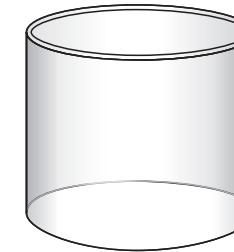
カプラ付片ナットホース(800mm)2本



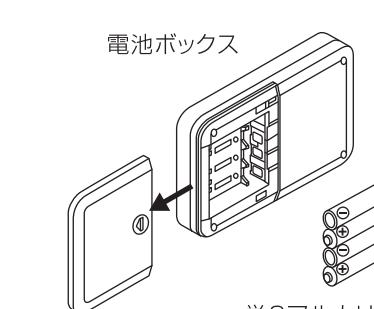
フィルターカートリッジ



フィルターカートリッジ品番:CB5BJ

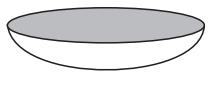


アクリル台座



電池ボックス

単3アルカリ乾電池



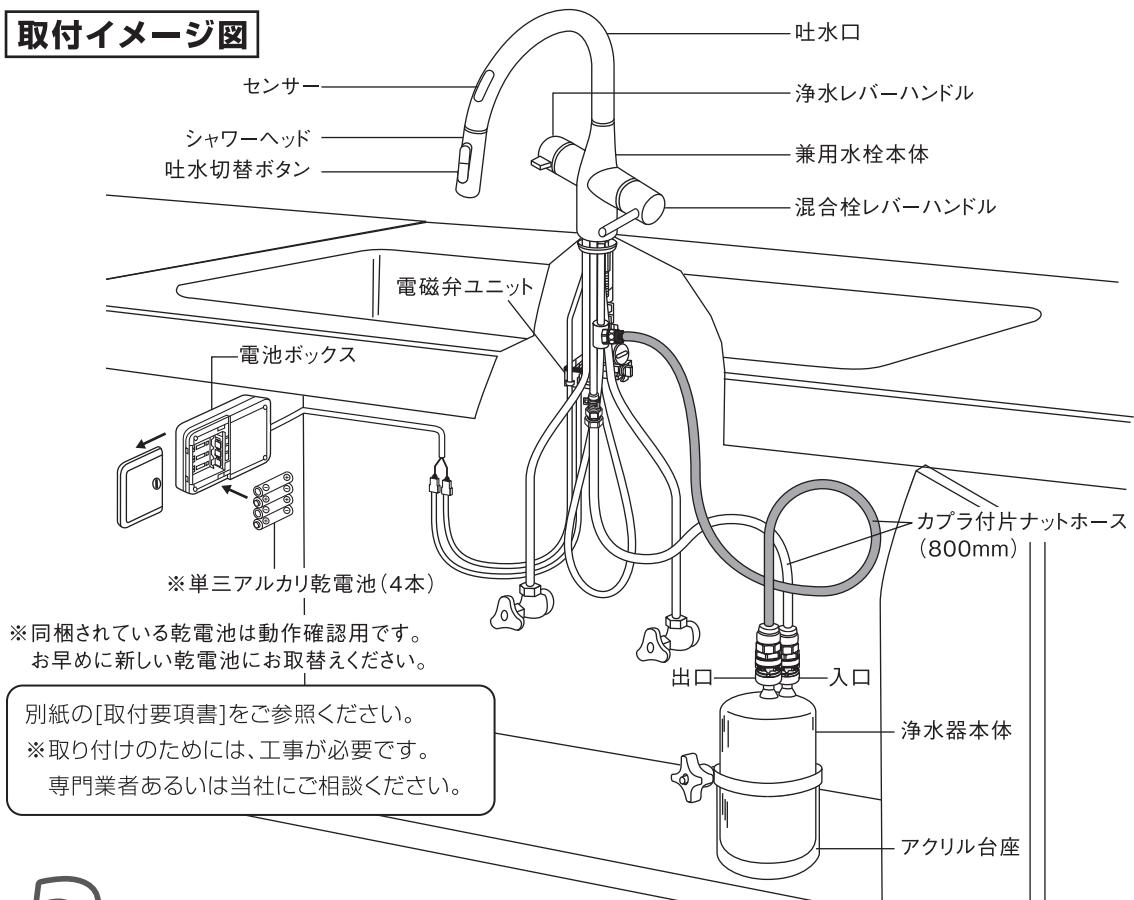
活性化セラミック

初めてご使用の前に……

- 実行** 取り付け時は20分間以上、通水させてからお使いください。
(最初に水が黒く濁ることがあります、一定時間通水後は通常通りご使用になります。)

2. お取り付け方法・水栓の各部の名称

取付イメージ図



3. 水栓のご使用方法

[出し止め方法]

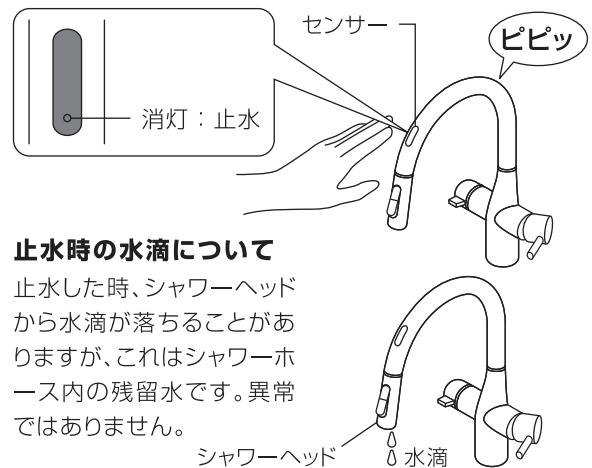
吐水する

混合栓レバーハンドルを開きます。
センサーに手をかざすと、自動的に吐水します。
※3秒以上手をかざし続けると自動的に止水します。
※吐水させたい時はもう一度手をかざしてください。
※濃い色合いの物にはセンサーが反応しない場合があります。
※表示は10回点滅を行った後、ゆっくり点滅を繰り返します。



止水する

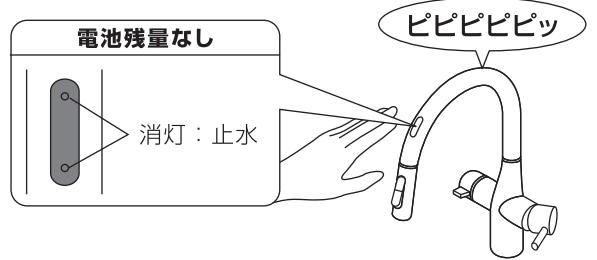
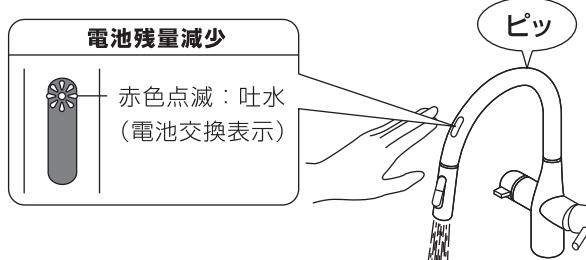
センサーに手をかざすと、自動的に吐水します。
使用後は、混合栓レバーハンドルを閉じてください。
※吐水状態が10分間継続すると自動的に止水します。



[電池残量減少時の表示について]

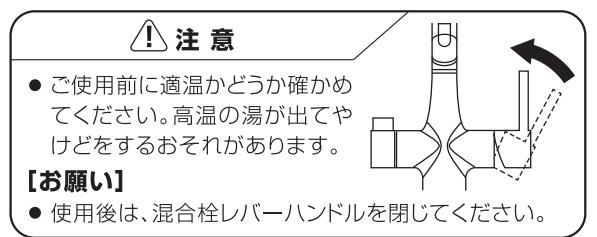
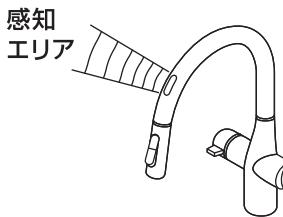
乾電池の交換時期が近づくと、吐水時に電池交換表示(○)が点滅します。点滅後もご使用いただけますが、センサーが反応しにくくなる場合があります。
お早めに新しい乾電池と交換してください。(乾電池の交換方法参照)

※電池交換表示は10回点滅を行なった後、ゆっくり点滅を繰り返します。
※電池交換表示が点滅後もそのまま使用し続けると、表示が消灯し、センサーでの吐水・止水ができなくなります。(センサーに手をかざした時に警告音が鳴ります。)



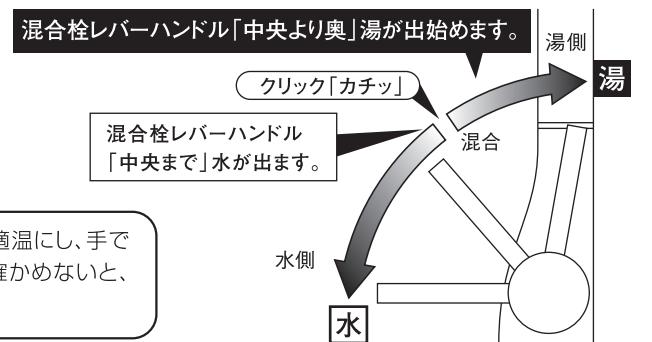
[ご使用時のお願い]

センサーの感知距離内に障害物が入らないようにしてください。誤動作の原因になります。また、インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動する場合があります。



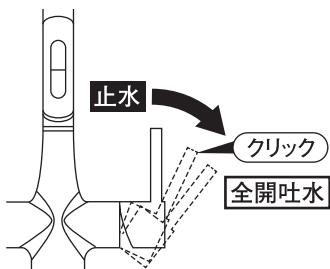
[温度の調節方法]

混合栓レバーハンドルを回し、手前側から中央まで水が出ます。中央より奥へ回すと次第にお湯が出始めます。湯が出始める位置にクリックを設けています。(無駄なお湯を使わないためのご提案です。)



[量の調節方法]

混合栓レバーハンドルは右へ動かすほど流量が増し、クリックを越えると全開吐水になります。ふだんはクリック手前で使用し、たくさんの量を使用する場合は全開吐水(クリックを越えた位置)でご使用ください。(必要以上の水を使わないためのご提案です。)



※水圧が低い場合、クリック手前では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にても給湯器が着火しない(低温しか出ない)ことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。

※クリックから全開吐水(全開吐水からクリック)操作する際、吐水温度が多少変動する場合がありますが異常ではありません。

使用後は、混合栓レバーハンドルを閉じてください。

混合栓レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

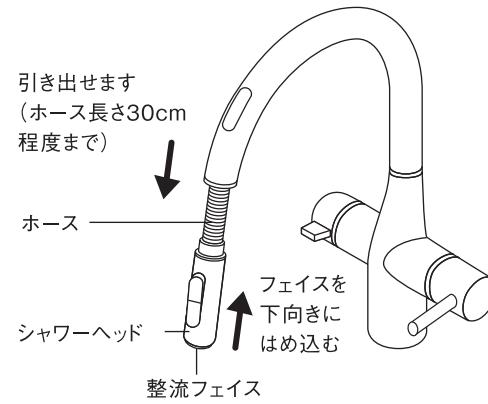


[シャワーHEADの使用方法]

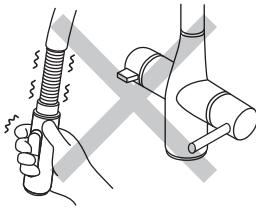
シャワーHEADは引き出して使えます。使用後は整流フェイスが下向きになるようにはめ込んでください。

注意

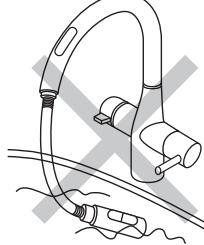
ご使用時は、下記の内容に注意してください。
器具が破損し、けがをしたり、漏水等による財産損害発生のおそれがあります。



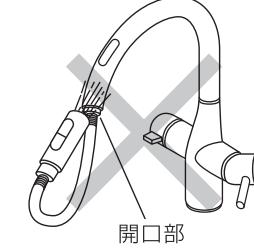
シャワーHEADを引き出し過ぎないでください。
ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷による漏水で、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。



シャワーHEADやホースを水に浸けたまま放置しないでください。
水が逆流するおそれがあります。



本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。
漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。



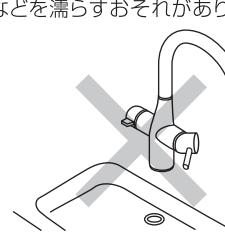
吐水口を左右に振る際、回転方向に無理な力を加えないでください。
器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。



センサー部へ直接湯水をかけないでください。
誤動作の原因になります。また、キャビネット内へ水が浸入する場合があります。



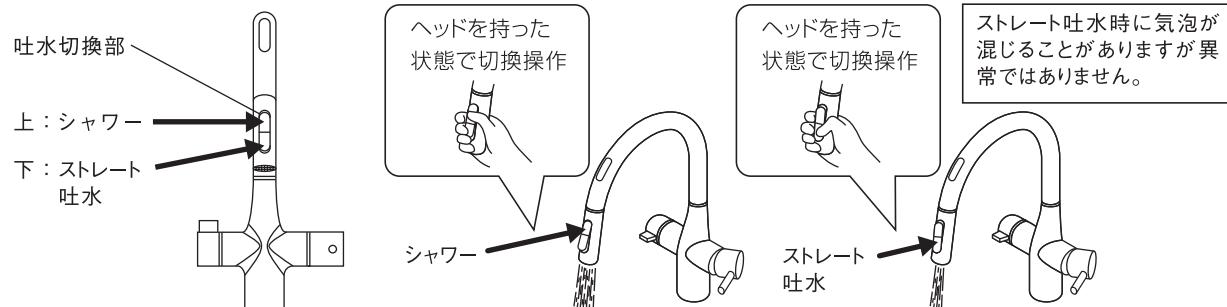
吐水口がシンクより飛び出すような使用はしないでください。
シンクの外に吐水が飛び出して、家財などを漏らすおそれがあります。



[吐水の切換方法]

吐水切換部の上を押すとシャワー、下を押すとストレート吐水になります。

【お願い】 吐水切換は、シャワーHEADを持った状態で切換操作をしてください。
シャワーHEADが破損するおそれがあります。



[浄水の使用方法]

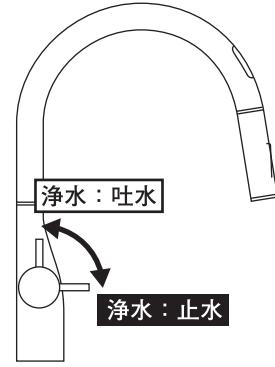
本体左側の浄水レバーハンドルを上に起こすと吐水、手前側に倒すと止水します。浄水時は、ストレート吐水を使用してください。低流量時には、シャワーの散水が乱れる場合があります。

【お願い】

必ず混合栓レバーハンドルを止水の状態にしてから、浄水を使用してください。
混合栓レバーハンドルが吐水状態で浄水を出すと、浄水と水道水が混ざります。

注意

シャワーHEADの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触らないでください。
飲料水に適さない水が流出するおそれがあります。毎回10秒間浄水を流してからお使いください。残留水によって、体調を損なうおそれがあります。



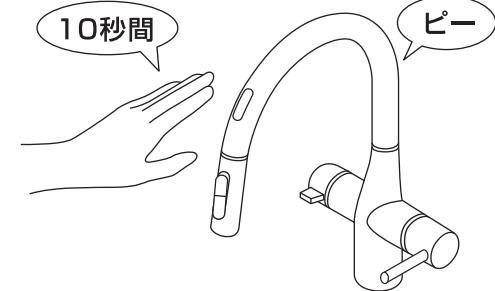
水圧が高い場合は給水元バルブで調整してください。

[操作音の消音設定方法]

10秒間センサーに手をかざし続けると、操作音の消音設定の切り換えができます。同じ操作を繰り返すと、消音設定が解除されます。

※電池残量がなくなった場合の警告音は 消音になりません。

※乾電池の交換を行うと消音設定が解除されます。再度、設定してください。

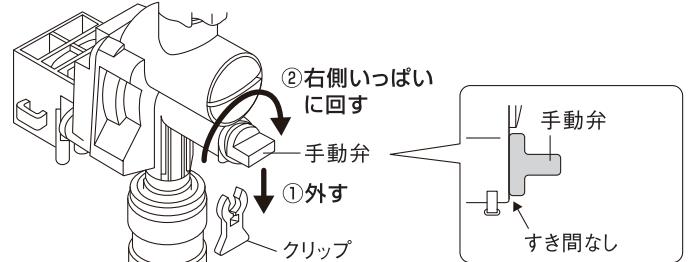


[電池切れおよび故障時の応急処置]

電池切れや万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置として電磁弁ユニットの手動弁を操作することで、センサーに関係なく混合栓レバーハンドルのみで吐水・止水ができます。手動弁は非常時にのみ、操作してください。復帰後、手動弁を戻さないとセンサーで吐止水ができません。

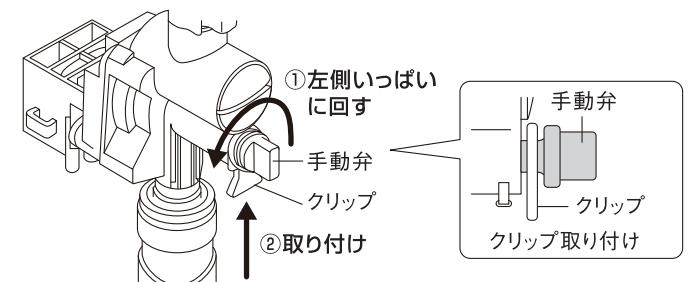
【手動弁の操作方法】

- 非常時(電池切れや故障時)
クリップを外し、手動弁を右側いっぱいに回します。



- 正常時(通常の状態)

手動弁を左側いっぱいに回し、クリップを取り付けます。



注意

高温のお湯をお使いの後は手動弁が熱くなっている場合があります。
操作をする際は、やけどの注意してください。
手動弁は工具を使わず手でゆっくり操作し、無理に回しすぎないでください。

4. フィルターカートリッジの交換方法

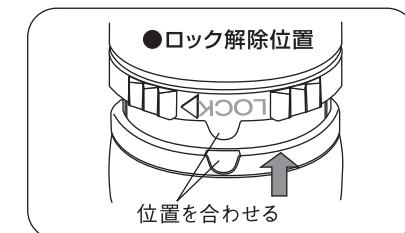
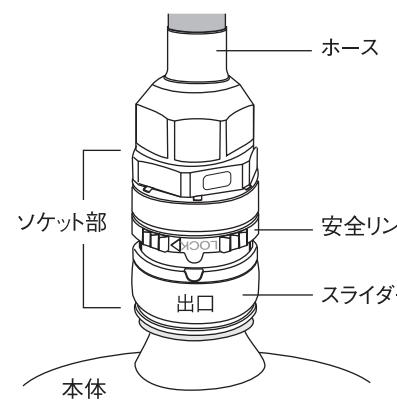
① カプラのロックを解除する。

安全リングを回してLOCK

凸部をスライダーの凹部に

位置合わせをしてください。

(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)



注意

カプラ本体に貼ってあるシールの「入口」「出口」が合っていることを確認。

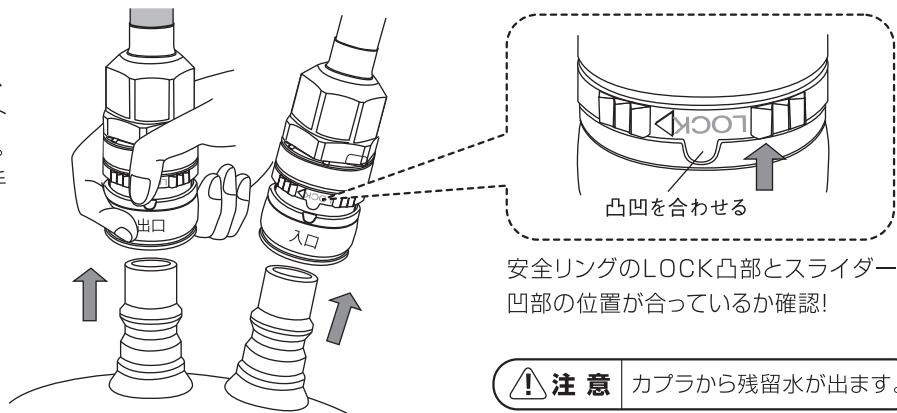
② カプラを取り外す。

スライダーを上にあげ、

そのままカプラのソケット部

を本体から取り外します。

(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)

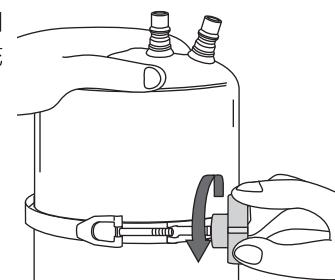


③ 本体の固定バンドをゆるめる。

固定バンドのハンドル

を反時計回り(左回り)

に回し、ネジを充分にゆるめます。



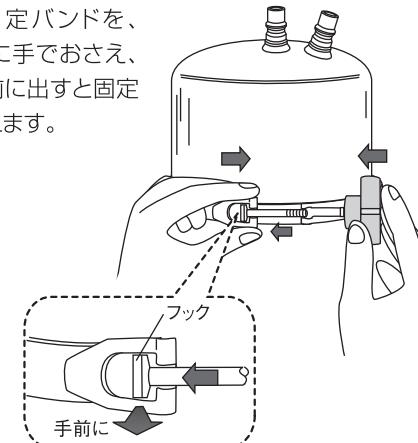
注意

●固定バンドのハンドルが固い場合には、怪我をする恐れがありますので、軍手やタオル等で手を保護してください。

●固定バンドのハンドルは、ネジから完全にははずさないで作業してください。

④ 固定バンドを外す。

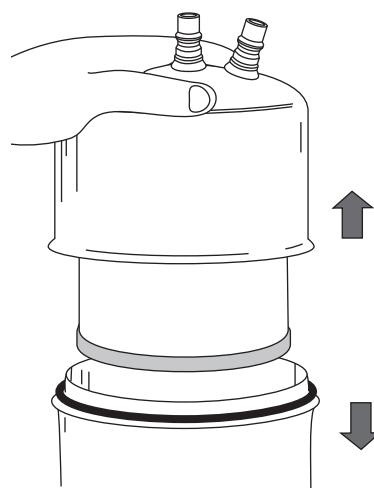
ゆるんだ固定バンドを、下図のように手でおさえ、フックを手前に出すと固定バンドは外れます。



注意

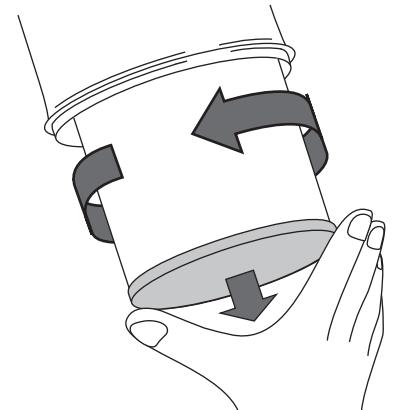
固定バンドを無理に広げないでください。

⑤ 本体を上下に分割する。



⑥ フィルターカートリッジを取り外す。

本体上部にセットされている古いフィルターカートリッジを反時計回り(左回り)に回し、取り外します。

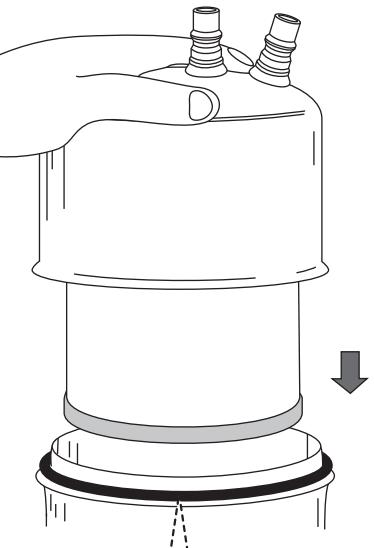
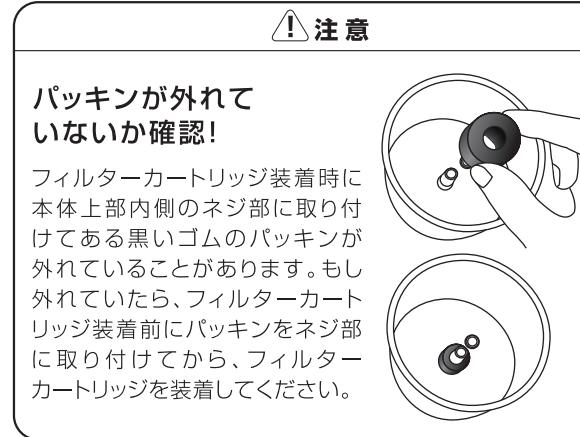
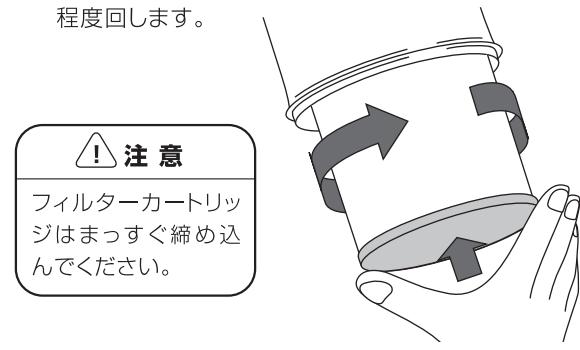


注意

容器を開ける際は、本体の中にたまつた水がこぼれるので流し台の中等、水がこぼれてもよいところに移動させてから開けてください。

⑦ 新しいフィルターカートリッジを取り付ける。 ⑧ 元通りに本体上下を合わせる。

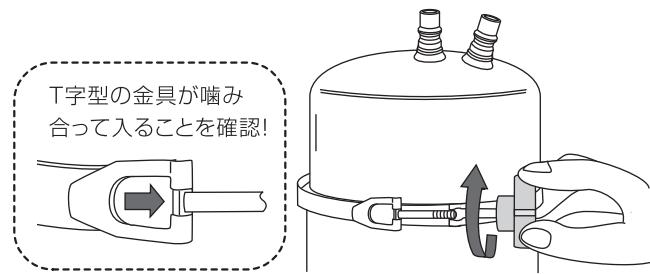
フィルターカートリッジの包装をすべてはがして、本体上部内側にあるネジ部に時計回り(右回り)にゆっくりとねじ込みます。固くなつた所からさらに1/4回転程度回します。



O-リング(パッキン)を確認!

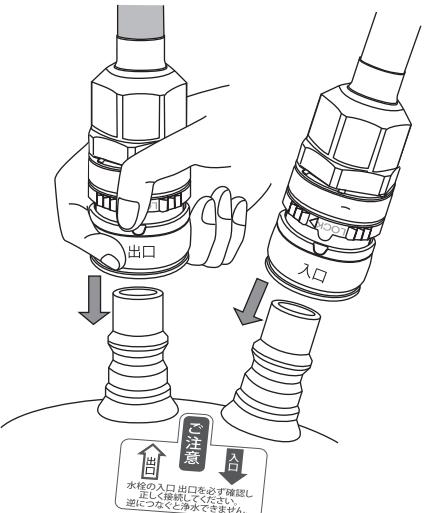
9 固定バンドを締め付ける。

固定バンドを本体に巻き付け、ハンドルを時計回り(右回り)に回し、充分に締め付けて完了です。



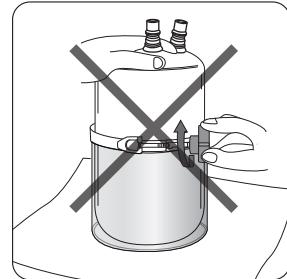
10 カプラを本体に取り付ける。

本体を流し台下の元の位置にもどし、カプラのソケット部を本体に真上から「カチッ」と音がするまで差し込みます。
(入口側・出口側も同様の手順で行ってください。)



! 注意

本体に巻き付ける際に、固定バンドを無理に広げないでください。破損する恐れがあります。

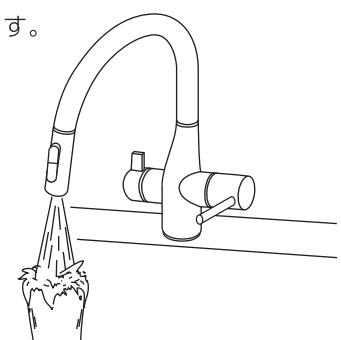
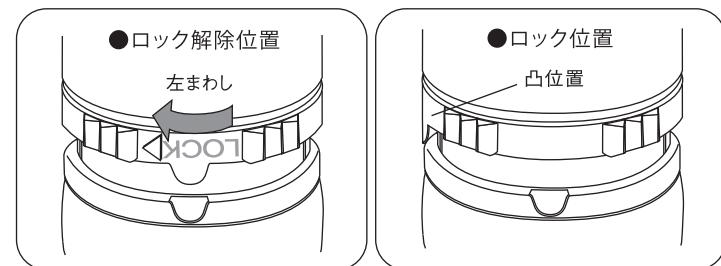


アクリル台座を付けたままベルト締め禁止!

カートリッジ装着時、または交換時にアクリル台座に本体を置いた状態でハンドルを締め付けないでください。水漏れの原因となります。タオルなどの上に本体を置いてハンドルをしっかりと締め付けた後、アクリル台座に本体を載せてください。

11 カプラのロックをかける。

安全リングを左に90度「カチッ」と音がするまで回し、ロックをかけてください。(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)



実行 新しいフィルターカートリッジに交換した最初の通水時に濁った水が出てきますが、活性炭と水が混ざったもので、身体に害はありません。最初に、20分間以上通水させてから、ご使用ください。

実行 使用済のフィルターカートリッジはお住まいの自治体の案内に従って破棄してください。

注意 水質によっては、フィルターカートリッジ交換目安の時期前でも目詰まりすることがあります。

5. お手入れのしかた

1. 兼用水栓のお手入れ

布やスポンジを使用したお手入れ方法

【軽い汚れの場合】

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。



【ひどい汚れの場合】

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布でから拭きします。

【使ってはいけないもの】

水栓には樹脂部分が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

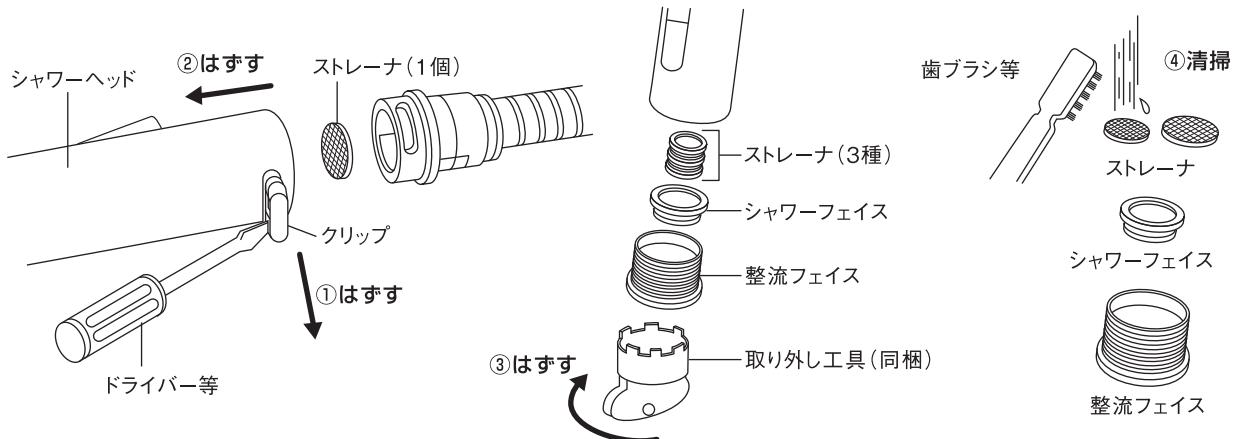


【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナにゴミ等がつまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

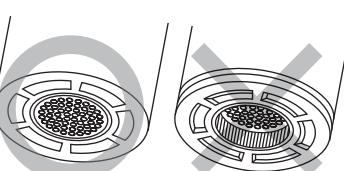
- ①ドライバー等でクリップをはずします。
- ②シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- ③同梱の工具で整流フェイスを外して、シャワーフェイス・ストレーナ(3個)を取りはずします。
- ④シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナをブラシで水洗いします。



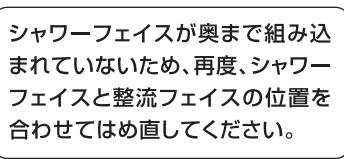
〈清掃後の組み立て〉

清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

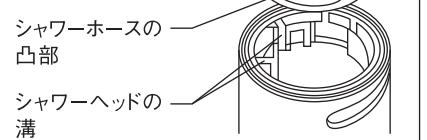
- 整流フェイスを締め込む時は、止まるまで締め込んでください。(約3回転程)
- 組み立て後、シャワーフェイスが右図のように取り付けられていることを確認してください。



【お願い】止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。締め付け不足の場合、漏水や切換不良の原因になります。



シャワーホースをシャワーヘッドにはめる際は、位置決めがあります。シャワーホースの凸部をシャワーホースの溝に合わせてはめてください。



センサーのお手入れ方法

センサー表面に水アカなどが付着すると感知しにくくなりますので、半年に1回程度、定期的に清掃してください。水またはぬるま湯に浸した柔らかい布で汚れを拭き取ります。ひどい汚れの場合は、中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを柔らかい布に浸し汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないように水拭きしてください。

【お願い】

- 混合栓レバーハンドルは閉じた状態で行なってください。
- センサー表面に傷をつけないようにしてください。

乾電池の交換方法

【電池交換表示の点滅】

乾電池の交換時期が近づくと、吐水時に電池交換表示(○)が点滅します。点滅開始後、お早めに新しい乾電池と交換してください。

※表示は10回点滅を行なった後、ゆっくり点滅を繰り返します。

※電池交換表示が点滅後もそのまま使用を続けると、表示が消灯し、センサーでの吐水・止水ができなくなります。(センサーに手をかざした時に警告音が鳴ります。)故障ではありませんので、乾電池を交換することで再度ご使用いただけます。

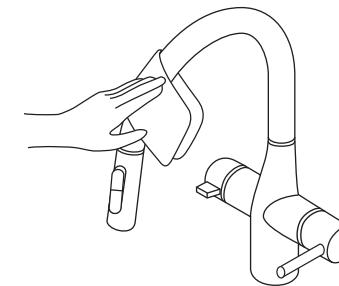
【乾電池の交換方法】

①電池ボックスカバーを○部を押しながらスライドさせて開き、使用済みの乾電池を取り出します。(使用済みの乾電池は不燃ゴミとして各地域のゴミの回収・収集規定に従って処理してください。)

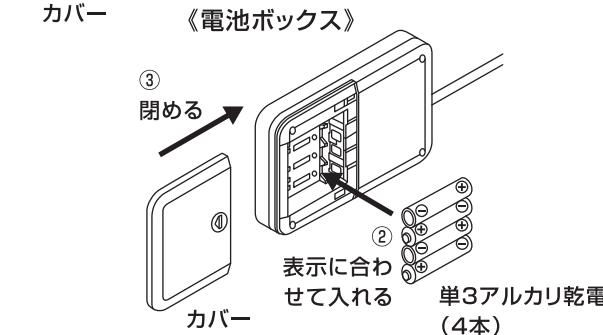
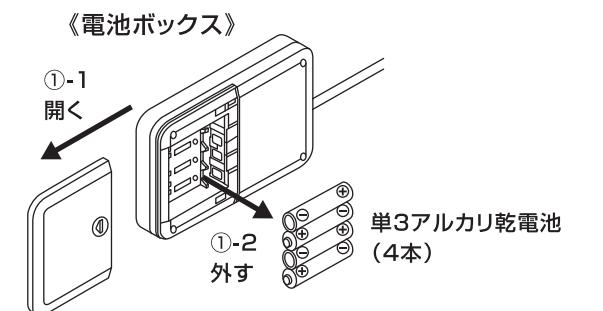
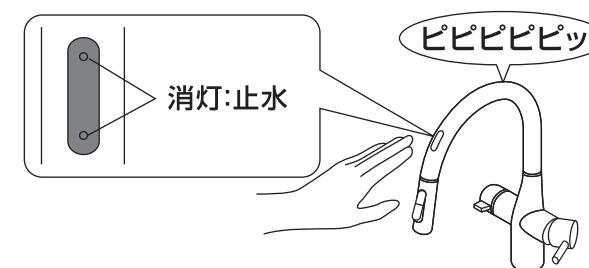
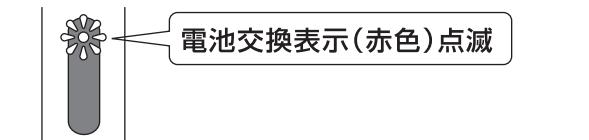
②電池ボックスに新品の単3アルカリ乾電池を4本入れます。

【お願い】

- 必ずアルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の方向は電池ボックス内の表示に合わせてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、または異なる種類の乾電池は使用しないでください。
- 使い切った乾電池は早めに取り外してください。
- 充電式の乾電池は使用しないで、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池に記載の注意事項をお守りください。
- ③電池ボックスのカバーを閉めます。



お手入れの際は、センサー部へ直接湯水をかけないでください。誤動作の原因となります。
【使ってはいけない物】
たわし、歯ブラシ等はセンサー表面に傷が入るおそれがありますので、使わないでください。

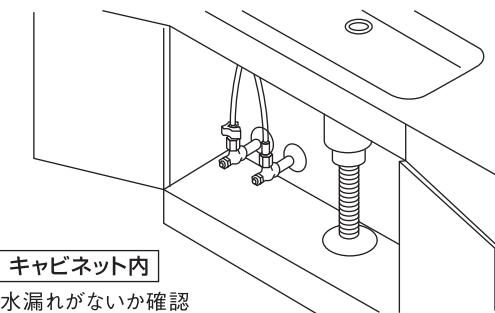


兼用水栓の定期点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。漏水などによる財産損害発生のおそれがあります。

配管まわりの水漏れ(1ヶ月に1回程度)

配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行なってください。



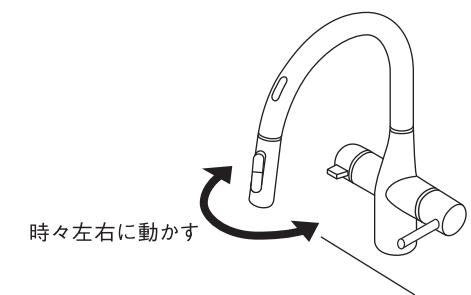
水栓取り付け部のがたつき(1ヶ月に1回程度)

水栓取り付け部にがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



吐水口の回転(1ヶ月に1回程度)

時々吐水口を左右に動かしてください。吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



2. 浄水器のお手入れ

■浄水器本体の外観の汚れは、中性洗剤で拭き取ってください。

■固定バンドは、タワシ等で水洗いできます。

■本体内側は、水洗いできます。

※フィルターカートリッジは洗わないでください。

※中性洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、クレンザー、住宅用合成洗剤などは使用しないでください。

(変色やキズの原因となります。)

6. ご使用にあたって

- 取り付け時は20分間以上、通水してからお使いください。
- 最初に黒い水が出ますが、一定時間通水後は通常通りご使用になります。
- 水を止めて、水切れが悪い場合は、再び水を流ししばらく通水させフィルターカートリッジ内の空気を充分に抜いてください。

7. フィルターカートリッジ交換の目安

- 1日あたり23ℓ使用で12ヶ月、または使用当初と比べて著しく水量が減少して使い勝手が悪くなったときにフィルターカートリッジを交換してください。
- Model-D400BTのフィルターカートリッジ品番はCB5BJです。
※水質によっては大幅に寿命が短くなることがあります。水の出が悪くなったらフィルターカートリッジを交換してください。
- ご使用後のフィルターカートリッジは、お住まいの自治体の案内に従って破棄してください。

8. 仕様

| | |
|-------------|-----------------------------|
| 形 式 | 品名:Model-D400BT |
| 材 料 の 種 類 | ステンレス／ABS樹脂／塩化ビニール |
| カートリッジ 品 番 | CB5BJ |
| ろ過材の種類 | 活性炭／セルローズ繊維 |
| 外 形 尺 法 | 幅120mm×高さ200mm(本体のみ) |
| 重 量 | 1.6kg(本体のみ) |
| ろ過 流 量 | 2.35ℓ／分 |
| 使用可能最小動水圧 | 0.07MPa |
| 淨水能 力* | 遊離残留塩素(総ろ過流量 8,500ℓ、除去率80%) |
| ろ過材の取替時期の目安 | 1日23ℓ使用の場合 12ヶ月 |

*日本工業規格 JIS S 3201 試験結果

| | |
|---------------|--|
| 使 用 電 源 | アルカリ乾電池 単3×4本 |
| 電 源 コード の 長 さ | 1.5m |
| 感 知 距 離 | 約40mm |
| 乾 電 池 寿 命 | 120回/日の使用頻度として約2.5年(Panasonic製 EVOLTA使用、 使用環境室温20℃時) 使用環境によって電池寿命は変動します |

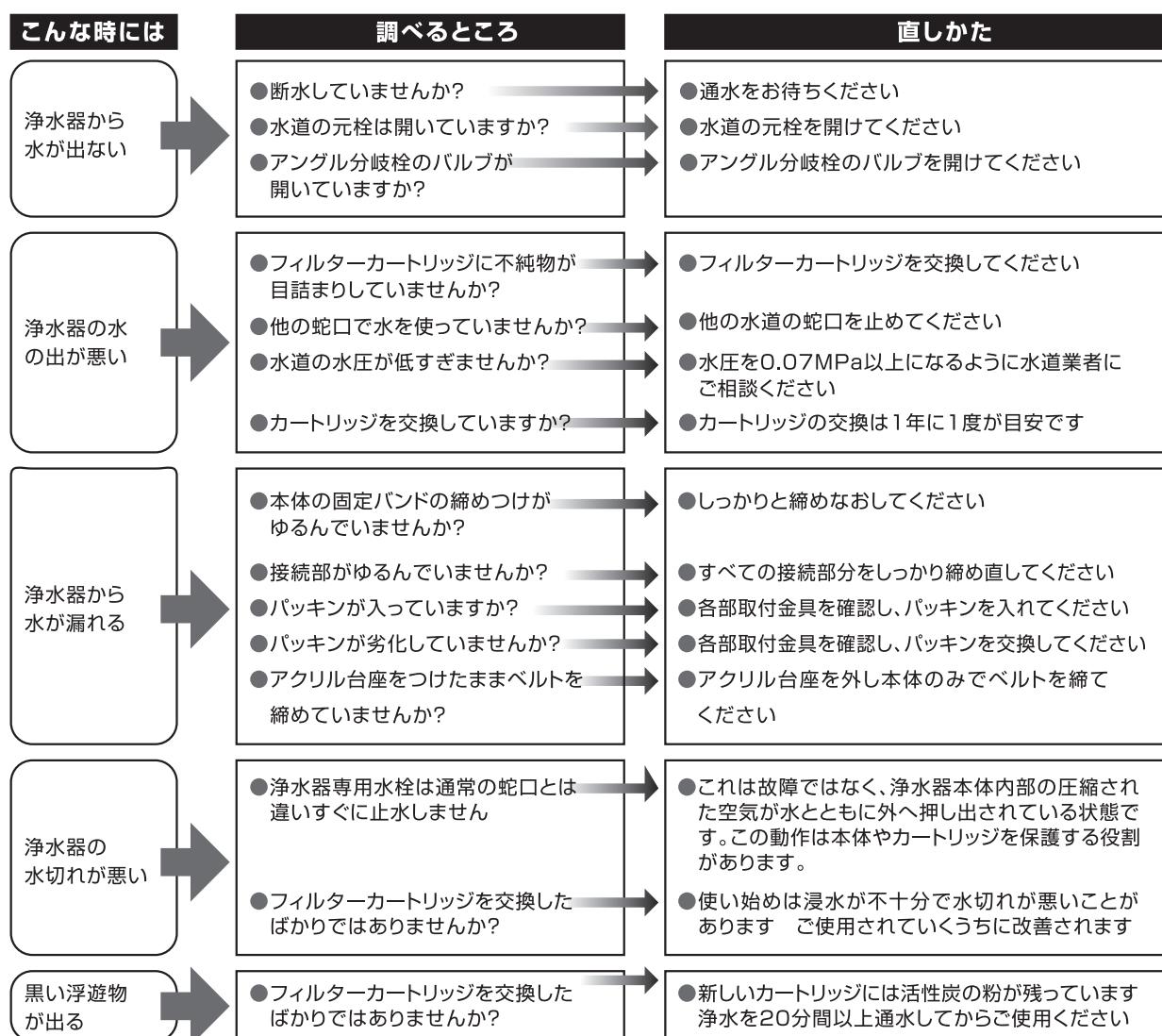
*同梱されている乾電池は動作確認用です。お早めに新しい乾電池にお取替えください。

9. ご使用上の注意

- 水道水の飲料基準に適合した水でご使用ください。
 - ろ材の取替時期の目安は使用水量、水質、水圧などにより異なることがあります。
 - 水温は38℃以下でご使用ください。
 - 浄水した水は、なるべく早めにご使用ください。
 - 夜間など長時間使用しなかった場合は、30秒以上捨て水を行ってください。
 - 10日以上使用しなかった場合は、2分以上捨て水を行ってください。
 - 凍結の恐れがある場所に設置する場合は、内部を凍結させないようご注意ください。
- ※仕様・外観は予告なしに変更することがあります。予めご了承ください。

10. こんな時に

ご使用中に異常が生じた時は使用を中止し、修理を依頼される前に次の点検をしてください。



※水の中に白い浮遊物が出てくることがあります。カルシウム成分が結晶化したもので、人体には害はございません。
以上のことをお調べになり、改善されなければ、ご自分で修理なさらず当社に御相談ください。